# 磁束密度を求める公式

1 m² あたりの磁束の量を**磁束密度**と言い、この磁束密度を求める式は、次のようになります。

# 公式

単位面積あたりの磁束密度 B を求める公式 (\*1)

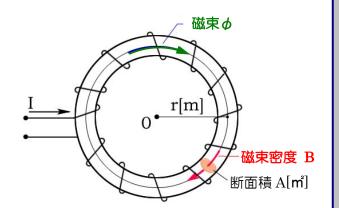
$$B = \frac{\phi}{A}$$

B [T] : 磁束密度

(単位はテスラ)

φ[Wb] : 磁束

A[m<sup>2</sup>] : 断面積



磁束を断面積で割ると、磁束密度を求めることができます。

公式の使い方を例題で見てみましょう

### 例題

断面積3 m2の環状鉄心に9[Wb]の磁束が発生したときの磁束密度を求めよ。

## 解説

$$B = \frac{\phi}{A}$$
 に  $\phi = 9$ 、A=3 を代入します。

$$B = \frac{\phi}{A} = \frac{9}{3} = 3$$

答 3 [T] 磁束密度は 3 [T] になります。

#### 注釈

(\*1)

単位面積とは、ここでは 1m<sup>2</sup> のことです。